



報道関係各位

2021年2月19日
株式会社 ZMP

歩行速モビリティ™「ラクロ®」、奈良公園内における 周遊性向上に向けた次世代型移動サービスの実証実験に参画

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、奈良公園において、公園利用者の周遊性向上を目指して、次世代型パーソナルモビリティによる移動支援サービスの提供を2月24日(水曜日)～2月28日(日曜日)の期間で試験的に実施します。この実証実験は、奈良県が「モビリティによる公園利用者の周遊性向上に資する社会実験(奈良公園魅力向上事業)」の事業者を募集し、株式会社建設技術研究所が事業者として企画提案し採択されたもので、モビリティ社会実験を実施し、公園サービスとしての実用化を期待するものです。

ZMP は、本実証実験に一人乗り自動運転ロボット「ラクロ」を提供、奈良公園内の快適な回遊をサポートいたします。実験中はどなたでも無料でお乗りいただけます。奈良公園へお越しの方は、ぜひご利用ください。なお、雨天の場合中止の可能性がございます。

【歩行速モビリティ「ラクロ」】

<https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro>

1. 事業目的:

奈良公園には貴重な歴史的文化的遺産を包蔵する社寺や文化施設のほか、豊かな緑の自然美が調和して他に類を見ない世界に誇れる公園です。しかし、広大な敷地内に名所が点在し、駅や主要なバス停からの移動は徒歩以外の手段がないことも多く、行きたくても行けないという現状もあることから、二次交通としてのモビリティの可能性について、社会実験を行い検討するものです。

2. 実験期間:2021年2月24日(水曜日)～2月28日(日曜日):5日間

3. 実験時間:各日10時～16時

4. 実験実施ルート:大仏殿前駐車場～二月堂付近

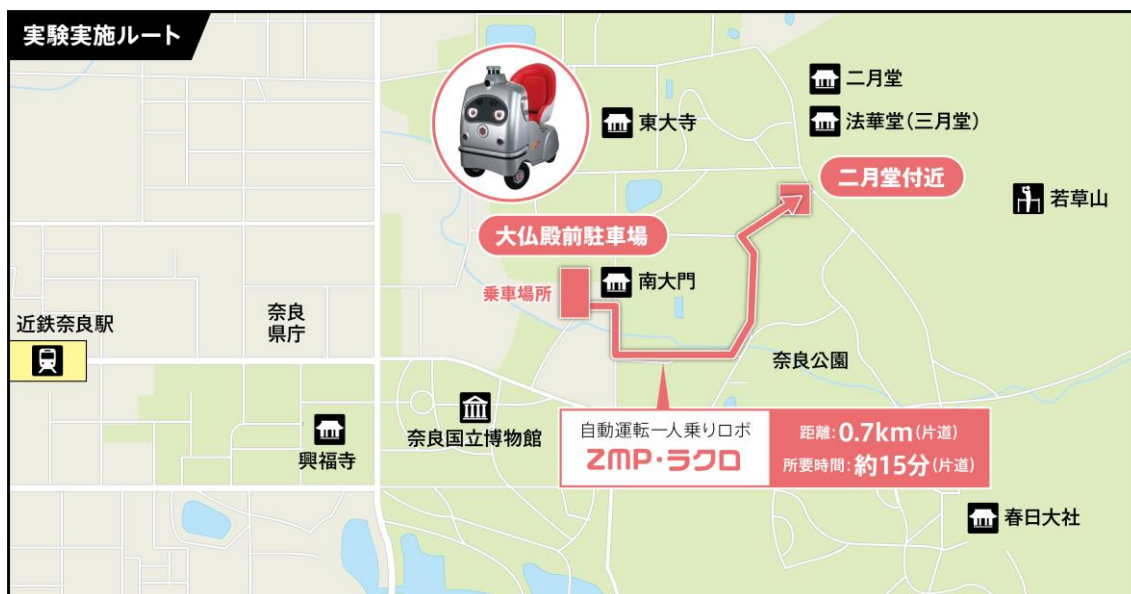
【参考資料①】奈良県庁奈良公園室サイト

<http://www.pref.nara.jp/item/243267.htm#moduleid55858>

【参考資料②】2021 奈良公園パーソナルモビリティ走行社会実験のお知らせ

「奈良公園で次世代モビリティに乗ってみよう」ご紹介チラシ

http://www.ctie.co.jp/news/pdf/info_20210219.pdf



実験実施ルート

【歩行速モビリティ「ラクロ」について】

ラクロは、笑顔やウィンクなどの豊かな表情と、声による挨拶やお願いといったコミュニケーションを周りの人と取りながら自動走行する一人乗り車いすロボットです。本体に設置された複数のセンサーやカメラにより周囲を把握、監視し障害物を回避しながら安全に停止できる自動走行により目的地まで安心して確実な移動を提供します。時速 6km/h 以下で走行する電動車椅子として分類されるため公道での走行ができます。また、公益財団法人テクノエイド協会が運営する福祉用具情報システム(TAIS)にも登録されています。

製品 Web URL: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro>



歩行速モビリティ「ラクロ」

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボライフ事業部

TEL: 03-5844-6211 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③『低速自動運転ライフロボットシリーズ』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術のコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo™、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的業務パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。